

通信環境のトラブル解決を徹底サポート!

ヴァスク
学習塾のITインフラ担当『Vask』

学習塾のITインフラ担当『Vask』

「タブレットのトラブルで授業が中断するが原因の特定ができていない」「回線状況が不安定で、映像授業がなかなか進まない」「通信会社や機器会社とやりとりしても解決しない」…。ICT教育を導入したものの、こうした悩みを抱える学習塾は少なくないだろう。では、ネットワークのトラブルが発生した時、どこに相談したらよいのだろうか。

その答えが(株)V-Growthが提供する「Vask(ヴァスク)」にある。同社代表取締役社長の松浦淳志氏と営業総括リーダーの水谷尚貴氏に話を聞いた。

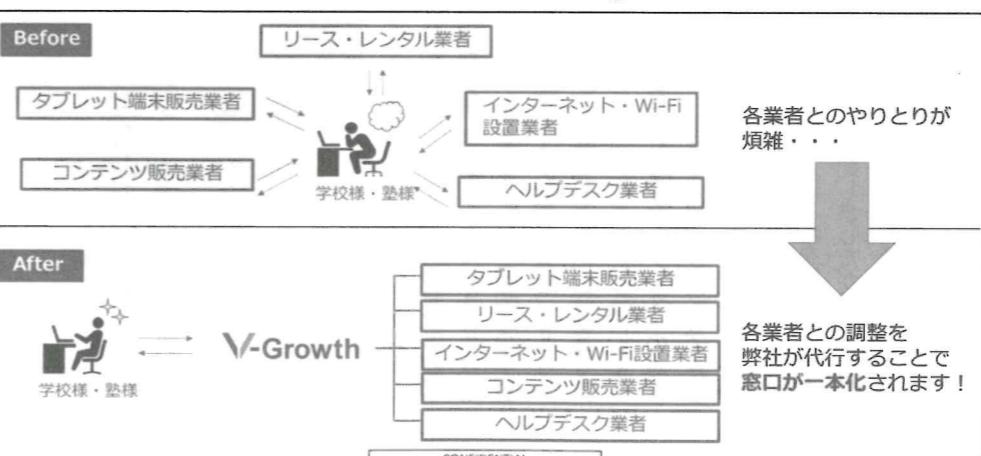
塾業界に特化したネットワーク環境の遠隔監視サービス

「Vask」は学習塾における通信環境のトラブル解決をサポートする遠隔監視サービスだ。「Vaskボックス」という塾業界に特化した専用機材を教室内に設置することで、通信速度などが測定でき、ネットワーク環境の改善を図ることができる。開発した(株)V-Growthは、(株)SRのグループ会社だ。タブレットをはじめとするICT機器の販売とともに、その導入・運用のコンサルティングから導入後のサポートまで、一貫したサービスを行っている。水谷氏は次のように述べた。

「映像授業などのコンテンツを入れても、電波状況が不安定になってタブレットやPCを一時的に使えなくなることがあります。例えば、同じコンピュータを使っていても、A教室は安定しているのに、B教室だけが止まってしまうというケースもあります。」

「映像授業など、授業が再開できなくなることです。こうした時、サーバーではなく、塾側のネットワーク環境に問題があるケースが非常に多いといえます。そのため、通信会社や機器会社に連絡しても「うちの問題ではありません」という返事が帰ってきます。そこで私たちは「Vaskボックス」を教室内に置き、端末まで遠隔監視する「Vask」を独自開発しました。「Vask」によって1週間分や1ヶ月分など通信状況のログが取れるため、何

サービスコンセプト①



サービスコンセプト②



うになります。このように回線が途切れる原因を切り分けて把握できるので、私たちから適切なアドバイスができます」

例えば、「プロバイダーを変えることで問題が解決

曜日のどの時間帯に悪くなるのか、自ら見ることができます。また、教室内の機材の状態まで確認できるため、問題が端末に問題があるのか、学習塾のネットワーク環境にあるのかもわかるよ



Vask
～通信環境のトラブル解決をサポートします～

あなたの教室のITインフラ担当は当社にお任せください

こんな悩みありますか?

- 保守に入りたいが、コストがかかり過ぎる
- 情報システム部の専任は欲しいが、1人の仕事量は発生しない
- 専門の部署がなく、どこに聞いていいかもわからない
- ネットワークが不安定だが、原因の特定ができない
- PCやネットワークのトラブル対応が増えて、本来の業務に支障が出ている
- 担当者の退職が決まったが、後の選定ができない

そんな方には「Vask」
なぜなら、こんなメリットが・・・

Vaskが您院時

トラブル発生 → 何でもやりとりをして、やっとの思いで問題解決…数日間も経過していた

Vaskがある時

トラブル発生 → 当社に取り扱い → 早期に問題解決！本来の業務に戻れます！

経営者 安価で導入でき、社員の負荷や残業削減へ

担当者 業務負荷が減り、授業準備に時間をあてられます

V-Growth

Point 3

新しいコンテンツを入れる余力があるか
回線速度という侧面からも検討できる

通信判定は4段階！誰でも一目でわかる！

VG-BOX

V-Growth

新しいコンテンツを入れる余力があるか
回線速度という侧面からも検討できる

通信判定は4段階！誰でも一目でわかる！

VG-BOX

1教室につき月額3000円

ICTならV-Growthへ

導入。「Vaskボックス」を設置して有線LANによる通信速度を1週間測定してみた。その結果、通信速度が20時から22時の間に速度が落ちていていることが判明したのだ。原因はこの間に多くの周辺住人が帰宅してインターネットを使用していたことにあった。専門業者に依頼したが利用者の少ない昼間しか点検の依頼ができなかつたため、原因が究明できなかつたのだ。そこで、そのエリアで速度が安定するプロバイダーに変えて、問題は解決したという。

回線状況は教室の壁一枚でも変わるそうだ。Wi-Fiで使用される無線電波の帯域には2.4GHz(ギガヘルツ)帯と5GHz帯があり、前者は壁を通り抜けやすい。しかし、2.4GHz帯は使っている人が多いので混雑して不安定になりやすいといつ短所もある。

そこで「Vaskボックス」によって壁が電波を妨げていると判明した教室では、帯域を2.4GHz帯に変える代わり、夏期講習などの場合、混雑する時間帯にはWi-Fiによる授業を控えるという方法も見つかるのだ。

管理サイトで確認できる通信状況、通信判定などが塾も

さらに同社は塾サイドも管理サイトでネットワーク環境を確認できるようになってしまった。通信状況、通信判定、ダウンロード平均速度などを分かりやすく「見える化」したのだ。

これにより回線速度が落ちやすくなる時期や時間帯の傾向が把握でき、授業が中断されるリスクを回避できる。また、回線速度の

側面から新たなコンテンツを入れる余力があるかも検討できるのだ。(株)V-Growth代表取締役社長の松浦淳志氏は次のように述べた。

「管理サイトに入つていただくと、通信判定がA・B・C・Dの4段階で表示されています。CやDだった場合、電話をいただければすぐに対応いたします。電源を入れ直すだけで復する場合もあり、私たちが遠隔監視で原因を突き止めアドバイスします。それでも、ほとんどのトラブルが電話本で解決できます。また、問題が発生した際に、当社とやりとりするだけで済むのでシス템担当者様の負担も軽くなります」

しかも、早期に問題が解決できるので、講師たちも自信

また、当社は塾様に合わせた最新のICT教育をコーディネイトいたしまし、インストールや接続などを行うと膨大な時間がかかり、導入が遅れてしまいま

た。そこで「Vask」を導入いただきたいとお

ければ、安定したネットワーク環境をサ

ポートさせていただくことができます」

その他、タブレット・セルラーモデル/Wi-Fiモデルもお取り扱いございます。お気軽にお問合せください。

株式会社 V-Growth
東京都港区芝公園2-10-1
住友不動産芝園ビル8F

03-6777-5120

sales_team@ml.v-growth.co.jp